健康ガイド

教えて！医学

手術支援ロボットや3D臓器などの最先端技術で大腸がん治療を革新

川口市立医療センター
消化器外科　柳（りゅう）　舜仁（しゅんじん）

大腸がんは日本で最も多くのかたがかかるがんの一つです。当院では、患者の負担を軽減する「低侵襲（ていしんしゅう）手術*1」に力を入れており、以下のような最先端技術を導入しています。

①ロボット手術

ロボットアームの「多関節機能」と「精密な動き」により、狭い手術部位でも自在に操作ができ、正確な手術が可能です。特に直腸がん手術では、骨盤の奥深くにある腫瘍を安全に切除でき、重要な神経や血管を保護しながら、がんを確実に取り除くことができます。

②VR（仮想現実）技術

患者ごとのCTやMRIデータから臓器や血管を3Dで再現し、手術前にシミュレーションを行います。また、手術中には3Dホログラムを術野*2に投影し、リアルタイムで臓器の内部構造を把握することができます。

③人工知能（AI）

人工知能（AI）を活用した手術支援システムの開発も進めており、重要な組織や神経を識別し、安全な手術の支援を目指しています。

④蛍光ガイド手術

近赤外線を使って手術中に尿管や血管を光らせ、重要な臓器を保護しながら安全に手術を行うことができます。

当院では、これらの最先端技術を組み合わせることで、より計画的かつ安全な手術を実現し、患者の負担を軽減する最高水準の大腸がん治療を提供できるよう努めています。

*1 内視鏡やカテーテルなど、身体に対する侵襲度（負担）が低い医療機器を用いた診断・治療

*2 手術をしている医師から見える患者の手術部位

すこやか生活習慣

12月1日は世界エイズデーです

▶世界エイズデーとは？

世界エイズデーは、世界レベルでのエイズまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を目的に、WHO（世界保健機関）が1988年に制定したものです。毎年12月1日を中心に、世界各国でエイズに関する啓発活動が行われています。

▶レッドリボン（赤いリボン）を知っていますか？

レッドリボンは、世界エイズデーキャンペーンをはじめ、「HIV・エイズに関する運動」の世界的なシンボルです。アメリカでエイズが社会的な問題となってきた1980年代の終わりごろから使われ始め、エイズによって死亡した人々に対する追悼の気持ちと、エイズに苦しむ人々への理解と支援の意思を示しています。

★毎年、6月1日～7日を「HIV検査普及週間」と定め、普及啓発イベントを実施しています。

レッドリボンのメッセージ
あなたがエイズに関して偏見をもっていない、
エイズとともに生きる人々を差別しない

▶性感染症を予防するために

予防するためには「コンドームを正しく使用する」ことが有効です。精液・膣分泌液が粘膜に触れないようにするためには、コンドームの正しい使用が有効ですが、全ての性感染症を予防することはできません。また、A型・B型肝炎に対してはワクチン接種が有効です。

なお、ピルは避妊のためのもので、飲んでも性感染症の予防はできません。

▶性感染症の検査を受けましょう

性感染症は無症状であることが多いものの、早期発見・早期治療することにより、感染者自身の重症化、パートナーへの感染や母子感染を防ぐことにつながります。感染の心配があった場合は「早めの検査」がとても大切です。保健所では月1回（第2木曜日）、無料・匿名の性感染症検査を実施していますのでお気軽にご相談ください。また、12月8日㈰はHIV・梅毒即日検査を実施します。

問疾病対策課　☎048-423-6726　FAX048-423-8852

→25ページ

人（ひと）

白と黒の先にあった世界

東京大学囲碁部主将　川口（かわぐち）　飛翔（つばさ）さん

三国志の名だたる武将たちも、嗜んだとされる囲碁。四千年前の中国が起源といわれ、今日に至るまで世界中で多くの人に親しまれているボードゲームだ。本市に住む川口飛翔さんは東京大学に通う傍ら、全日本学生囲碁大会の主要大会を総なめにする活躍をみせる。

囲碁との出会いは5歳のころ。両親が知育のために買ってくれた子ども用のパソコンに入っていた囲碁のゲーム。何度も遊ぶうちに囲碁に強い興味を持ち、小学校に上がると、中央ふれあい館で毎週木曜日に開催されていた囲碁教室に通い始めた。「大人相手に全く勝てず、泣いてばかりでしたが、負けず嫌いだったので、何回も挑戦しました」。小学3年生になると、プロ棋士が開催する道場に通い始め、そこで出会った先生に、囲碁の戦い方、魅力をたくさん教わったことで、プロ棋士に憧れ、棋士の登竜門である日本棋院の門を叩いた。

日本棋院では院生同士の対局で1位になることも多かったが、「プレッシャーがすごく、囲碁を打つのが辛かった」と当時を振り返る。中学3年生まで所属したが、プロテストに合格することができず、高校進学と共にプロ棋士への道を断念する。

しばらく囲碁とは距離を置いた日々を過ごしていたが、高校1年生の時に日本アマチュア代表選に出場。腕試しのつもりと軽い気持ちで出場した結果、見事に優勝。次いで各国の代表が集う世界アマチュア囲碁選手権に出場した。「世界大会の結果は8位でしたが、囲碁を通じて海外の選手と親交を深めることができ、勝ち負け以外の楽しみを見つけることができた」と、この時の経験が人生の大きな転換点であったと語る。

将来は必ず海外で働く。そう軸足を定め、東京大学教養学部に進学し、国際政治を学ぶ。厳しい勉学の末に、来春には世界を舞台に活躍できる商社への就職を決めた。

囲碁においても躍進を続け大学3年生の時には「十傑戦」、「王座戦」、「本因坊戦」の全てを制覇し学生三冠の偉業を達成。加えて、団体戦である全日本大学囲碁選手権でも東京大学を20年ぶりの優勝へと導き、さらに世界学生囲碁王座戦では2位にまで至った。

プロ棋士の試験は年齢制限があるため、もう受けることができないが、未練は微塵もない。今はアマとして囲碁界に貢献できる道を探し、その硬い意志と共にこれからの人生は彩られていく。（貴）

川口市の
官民連携地域情報ウェブサイト
TRICO kawaguchi トリコカワグチ
トリコカワグチとは
行政の情報だけでなく、地域やお店の情報など、さまざまな川口の情報が集まる川口市公式の地域情報ウェブサイトです。
イベント情報もチェック

川口市広報課職員による ちょっとくだけた!? 市政情報番組
85.6MHz City Information
FM Kawaguchiで放送中
放送日：平日の10分間…10:00、13:50、17:50、20:00

LINE 川口市公式アカウント
LINE ID @kawaguchi_city
※きらり川口情報メールと同じ内容の受信も可能

暮らしに役立つ ぜひご利用ください
きらり川口情報メール